

# 避難してよかつた。

犠牲者0口をめざして

こじでは、今まで『土砂災害』について学習してきたことを思い出しながら、実際に、土砂災害を経験した人々のお話をうかがってみましょう。

この山の崖が崩れで巻き込まれた民家がどうなったんですか？



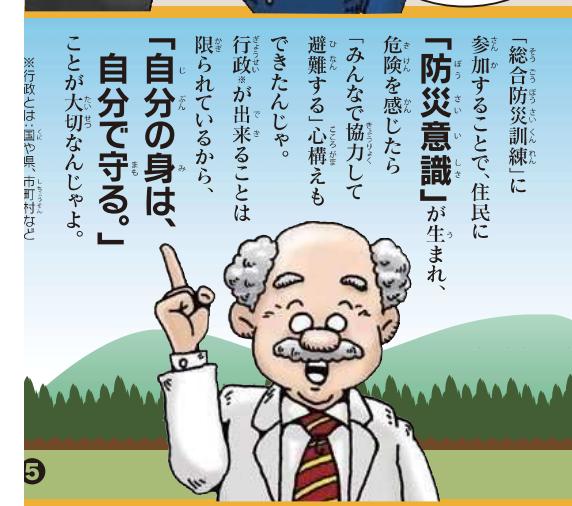
レポーターの  
佐藤が  
ご案内します。



そのことをきっかけに、住民の防災に対する意識が変わ始めたのです…。

鹿児島県垂水市に  
来ています。

皆さんに  
お話を聞いて  
みましょう。



「総合防災訓練」に  
参加することで、住民に  
危険を感じたら  
「みんなで協力して  
避難する」心構えも  
できましたんじゃ。  
行政が出来ることは  
限られているから、  
自分が大切なんじゃよ。

「自分の身は、  
自分で守る。」

※行政とは、市町村など

